

1. 件名：日本原子力発電（株）敦賀2号機のボーリング柱状図データ書換えの原因調査分析に係る面談

2. 日時：令和3年8月25日（水）13時30分～15時00分

3. 場所：原子力規制庁 2階中コア会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部検査グループ検査監督総括課

米林上席検査監視官

原子力規制部検査グループ実用炉監視部門

反町主任監視指導官

原子力規制部検査グループ専門検査部門

小坂企画調査官、新岡原子力専門検査官

敦賀原子力規制事務所

塚本原子力運転検査官

日本原子力発電（株）

発電管理室 室長代理 他6名

5. 要旨

○原子力規制庁は、日本原子力発電（株）に対して、8月18日に開催した第25回原子力規制委員会における議論を受けて、今後、原子力規制検査において優先的に確認する資料・記録類について、面談資料を用いて説明し、その準備を依頼した。

○日本原子力発電（株）から、検査に向けて資料・記録類について準備を進める旨の回答があった。

○今後の検査の予定については、日本原子力発電（株）の準備が整う時期に、改めて日程調整を行うこととなった。

6. その他

面談資料：原子力規制検査において優先的に確認する資料・記録類について（原子力規制庁資料）